

平成25年2月14日

杉並区議会議長
井口 かつ子 様

議会改革特別委員会
委員長 齊藤 常男

議会改革特別委員会活動経過報告書

議会改革特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

- (1) 平成24年12月 6日 所管事項調査
- (2) 平成25年 1月25日 所管事項調査

2 活動経過

- (1) 12月6日

以下のとおり2件の調査・検討をした。

① 議会基本条例の条文検討について

11月7日、13日、16日、26日に行われた部会の報告、及びその結果を反映した議会基本条例骨子案たたき台を配布し、確認を行った。

また、部会員と委員との間の情報共有や委員会外へのメンバーへの周知不足について意見が出され、議論されたあと、正副委員長で委員会の進め方などについて改めて再構築することとなった。

② 実施事業について

議会改革特別委員会で検討している6つの事業について、現状の確認と今後の整理を行った。

区民アンケートについては、結果の集計を早急に行い、今後の委員会で分析、検討を行っていくこととなった。

各種団体からの意見聴取については、第4回定例会中に実施予定であったが、日程調整等ができず、今後改めて再検討することとなった。

全員協議会については、委員間、委員会以外の議員への情報共有をどのように行っていくかを含め、再構築することとなった。

区民意見交換会については、補正予算がつかなかったことの報告があり、流用等で対応できないかとの意見があったが、議会全体に係る問題でもあり、会派持ち帰りとなった。

パブリックコメントについては、基本的には基本条例案が決まらないと実施できないため、現状では保留となった。

区議会だよりによる周知については、1月号に掲載することとし、内容について、正副委員長一任となった。

(2) 1月25日

以下のとおり2件の検討をおこなった。

① 今後の進め方について

前回の委員会での意見を受けて、現在までの進捗状況の確認と今後の進め方について検討を行った。

区民意見交換会については、2月の実施は難しいが、今後実現に向けて、可能性を模索していくこととなった。また、こういった事業実施の補正予算・予算流用については、議会全体でのルールづくりも必要なことから、議会運営委員会などに検討依頼を行うこととなった。

今後の委員会の進め方としては、既に実施済みの区民アンケートの分析・検討や議会基本条例の条文検討を行っていくことを確認した。

② 区民アンケートについて

昨年9月～10月にかけて実施した「杉並区議会に関する意識調査」について、事務局より集計結果の報告を受けた。回答総数は、405人。集計結果については、全議員に配布することを決定し、次回以降の委員会で引き続きアンケート結果について意見交換をしていくこととなった。

以上